

2016年12月6日

## 中学生の職場体験受け入れ

### — 虎の門病院整備事業作業所 —

戸田建設(株)(社長:今井雅則)は、11月29日(火)に虎の門病院整備事業作業所において、江戸川区の中学生2名に対する職場体験学習を実施しました。

これは、同区の教育プログラムに協力して、11月24日(木)~30日(水)のうち5日間にわたって当社が実施した職場体験学習の一環として行ったものです。5日間の職場体験は、①建設業ガイダンスに始まり、建設ライフサイクルに沿って②営業、③建築設計、④施工(作業所)⑤ビル管理といった様々な業務を順次体験する形で構成しました。

#### (虎の門病院整備事業作業所での職場体験)

特に、生徒の期待も大きく今回の目玉となったのが、4日目に実施した当社東京支店虎の門病院整備事業作業所における体験学習です。午前中は事務所内作業を行い、午後からは以下の通り現場での体験を行いました。

#### 1) 施工状況の説明

構台上から施工中の山留・掘削工事の説明を行いました。



山留・掘削工事の説明を受ける生徒(中央2名)

#### 2) 測量体験

掘削中の現場で最も深い場所に降り、レベルを据え付けて測量し断面図を作成する体験を行いました。生徒からは「このような大きな敷地をレベルで測量し、図面に落とし込んでいくことはとても大変な作業だと思った。普段見ることのできない掘削現場を間近で見ることができたのがうれしい。」といった声があがっていました。



測量実習中の生徒(手前2名)

### 3) 生徒によるインタビュー

生徒より現場の良さ(素晴らしさ)、やりがいなどについての質問があり、現場責任者である東京支店建築工事部の鈴木慶紀工事長が回答しました。

生徒たちは、真摯な回答に熱心に聞き入り、言葉の一つひとつを心に刻んでいる様子でした。

質問) 現場の良さ(素晴らしさ)について

回答) たくさんの人が同じ目標にベクトルを合わせ、完成まで時間を共有できること

質問) 現場のやりがいについて

回答) 自分のやりたいことを具体的にかたちに来ること、自分の思い描いたように現場をすすめられること

質問) 中学生の段階でどのようなことをやっておくといいか

回答) 自分の意見をきちんと持ち、その意見を人に伝えられるように話すことを心がけること

上記の現場体験を含む職業体験全般に、生徒2名は積極的に取り組み、5日間の日程を無事終えました。

#### (今後の展開)

当社では、社会貢献活動の一環として、また今後を担う若い世代に建設業の魅力を伝え、一層の理解と関心を促進するために、このような活動を継続して行ってまいります。